



2015~2016 RIテーマ
世界への
プレゼントになろう

国際ロータリー第2730地区

都城西ロータリークラブ

会長 吉田 努 幹事 前田 吉基

2015~2016年度 クラブテーマ 『さあ、始めよう!』

週報 第1903回
平成27年8月26日

都城西ロータリークラブ
創立1976年3月10日
例会場:毎週水曜日 ホテル中山荘
Tel 0986-23-3666

事務局:メインホテル4F
Tel 0986-25-0834
E-Mail:rc2730@lily.ocn.ne.jp

点鐘

合唱 それでこそロータリー
ゲスト紹介 なし
ビジター紹介 なし

□会長の時間 吉田 努

みなさんこんにちは。台風被害はありませんでしたか？久しぶりの直撃と言うこともありうちの息子なども台風ってこんなすごかった？なんてのんきなことを言っていました。被害のあった皆様には心よりお見舞い申し上げます。

いよいよガバナー公式訪問が近づいてきました。新しい会員の皆さんもいらっしゃるので簡単に説明しますと、私達の所属するゾーンは 2730 地区といいますが、日本には 34 地区がありその地区の代表者をガバナーと呼びます。ガバナーとは、地区大会を開催したり、月信を発刊したり、PETS（会長エレクト研修セミナー）の開催、RI（国際ロータリー）と各クラブとの連携など多くの仕事を処理せねばなりません。その中でメインとなるのが9月9日に当クラブを訪問されるガバナー公式訪問です。ガバナーは 2730 地区の全クラブを訪問され、クラブの問題点や取組みについて指針を示されます。大変貴重な時間となりますのでどうか多くの方の出席をお願いいたします。

ガバナーになるためには在籍7年以上、会長を経験していることなどで一見すると誰でもなれそうな感じがしますが、実はそこに至るまでの道のりは大変険しく、社会的信用はもちろんですが、所属するクラブからの全面的なバックアップをもらえる人でなければなることはできません。

現在都城にロータリークラブが発足してから60年になりますが、都城からは島津、丸田、吉松、長峯各氏の4人しか出ておられません。私たちのクラブにも尊敬すべき素晴らしい方は多くいらっしゃいます。いかにガバナーのハードルが高いかということです。今年の2730地区のガバナーは、野中 玄雄（のなか げんゆう）さんです。

【略歴】

生年月日 1955年(昭和30年)6月7日(60歳)
ロータリー歴 27年
職業分類: 仏教
天台宗 善正寺 住職
単立 今山大師 住職
天台宗 安楽寺(大分県臼杵市) 住職

“ 結局の所、私達の人生の価値はどれほど得たかではなく、どれほど与えたかによって判断される” すなわち、「世界へのプレゼントになろう」の『プレゼント』とは、ロータリーの奉仕(超我の奉仕)そのものであることに気付かされます。

RIテーマである「世界へのプレゼント」とは？それは、「世界」は必ずしも遥かなる地域や人々を指す訳ではないこと。まずは、身近な所から考える。例えば、「家庭」「職場」もちろん「クラブ」も私達にとっては大切な世界です。つまり、自分自身が身近な世界でどのようなプレゼントを日常でできるのか、考え行動することです。もちろん、例会出席や財団、米山への協力も「世界へのプレゼント」です。地域発展・世界平和、或いは人生の成功もこのプレゼント次第かもしれません。

ラビンドランRI会長エレクトは、RIテーマを具体化するための方策として「RI会長賞(プログラム)」を提示しています。実は「RI会長賞」のプログラムこそ、地区やクラブ活動化の道標です。単に“受賞”を目的とするものではなく、我がクラブにできることを確かめるためのプログラムでもあります。もちろん、会員増強とポリオ撲滅はRIあげての最重要課題です。他に、公共イメージ・ローターアクト・インターアクト共同スポンサー・ロータリー地域社会共同隊(RCC)の件・CLPなども地区あげての課題となります。

ちなみに、RIテーマに対して、当地区では「奉仕は力！活かそう例会」を地区モットー(サブテーマ)として掲げます。地区一丸となって「世界へのプレゼントになろう」を邁進して行きましょう。と最後を締められています。

野中ガバナーは今回の公式訪問に配偶者の参加を呼び掛けておられます。どうか多くの奥様のご参加を頂きますようによろしくお願い致します。

□幹事報告

前田 吉基

□クラブ報告

- 9/2 (水) 木場G補佐をお迎えしてクラブ協議会
終了予定 14:00 終わり次第終了
2015-16 事業計画書 ご持参下さい。
- 9/9 (水) 野中G公式訪問例会

□出席報告

会員数	43名	
出免数	3名	
出席数	33名	
出席率	82.50%	
前々回修正出席率	8/12	特別休会
前回修正出席率	8/19	80.00
届出有	萩原 森山 和田	
届出無	柳 中村七 鳥集 福本	
MU有会員 8/19 定例理事会	吉田 前田 精松 藤岡 小坂 吉原 三坂 平川 鎌田 中山 外山	
8/20 中央	なし	
8/21 都城	なし	
8/23 R財団セミナー	高橋	
8/23 北	森山 吉元 萩原	
MU無会員 8/12	特別休会	
要MU会員 8/19	井福 大峯 河野 和田 中村七 盛田 柳 星野	

■□皆勤賞□■

おめでとうございます☆



38ヶ年 河中 功 会員

□委員会報告

■奉仕プロジェクト委員会 盛田 祐一 会員

少年野球大会 9/21 開会式の参加をよろしくお願ひします。

インターアクトも参加してペットボトルのキャップを集めます。



□本日のプログラム

◆◆クラブ協議会◆◆



□SAA 報告

◆ニコニコ箱◆

河中 功…38年これからも続けたいと思います。

馬渡 浩志…入会させて頂き、ありがとうございます。

高橋 五男…夏はエアコンで儲かり。風が吹けば桶屋が儲かる。しかし、現在では風が吹けばアンテナ屋さんが儲かります。

前田 吉基…草水会員、見事な司会進行をありがとうございました。

吉田 努…草水さん、今日はありがとうございます。

◎今後のプログラム

9/9 野中G公式訪問

9/16 会員卓話 会員増強委員会担当

	8/26	計
ニコニコBOX	6,000	71,950
ゴールドBOX	2,343	18,895
0-列-財団	0	74,400
米山奨学会	0	68,000
教育振興基金	0	55,000
40周年準備金	0	48,000

雑誌会報・インターネット・広報委員会

徳重 幸男・東 淑恵

□必須項目

- 少なくとも15のクラブ目標を、ロータリークラブ・セントラルに入力する。
- 7月の半期人頭分担金を、期限までに支払う。
留意点:クラブへの会費請求書に記載されているクラブからの支払い方法が、正しいことをご確認ください。必要であれば、経理担当職員にご連絡ください。

□会員の増強と維持

留意点:ロータリークラブ・セントラルの「クラブの会員リスト」に記載されている会員データが正確かどうかをご確認ください。

以下4項目から、3項目を達成する:

- 会員数の純増:会員数が49人以下のクラブは、少なくとも1名、会員数が50人以上のクラブは、少なくとも2名の純増を達成する
- 女性会員の純増:会員数が49人以下のクラブは、少なくとも1名、会員数が50人以上のクラブは、少なくとも2名の純増を達成する
- 会員維持率の向上:昨年度より、少なくとも1パーセント向上させる
- 新会員推薦者の増加:新会員を推薦した会員の比率を、昨年度より、少なくとも1パーセント増やす

□財団への寄付

留意点:ご自分の寄付、およびご自分のクラブと会員の認証データは、My Rotaryを通じてクラブ役員が参照できるレポートに記録されます。

以下4項目から、2項目を達成する

- ロータリー財団への支援:少なくとも20米ドルを寄付する

- 年次基金への寄付:会員一人平均100米ドルの寄付を達成する

- 自動定期寄付への参加:全会員の10パーセント以上が、自動定期寄付を行う。自国通貨で自動定期寄付ができない場合は、クラブのポール・ハリス・ソサエティ会員の数を少なくとも1名増やす

- ベネファクター、遺贈友の会会員、ポール・ハリス・フェローの増加:総数を、少なくとも1名増やす

□オンラインツールの利用

留意点:以下の目標に向けての活動は、自動的に記録されます。

以下4項目から、2項目を達成する:

- My ROTARYへのアカウント登録:全クラブ会員の少なくとも50パーセントが、登録を完了する
- ロータリーショーケースの利用:少なくとも1件のプロジェクトについて、情報を掲載する
- ロータリーのアイデア応援サイトの利用:ほかの地区・クラブによるプロジェクトを支援するか、クラブ独自のプロジェクトに対する応援を募る
- My ROTARYのフォーラムへの参加:少なくとも二人の会員が、フォーラムでのディスカッションに参加する

□人道的奉仕

以下7項目から、3項目を達成する:

- ロータリー地域社会共同隊(RCC)の提唱:地域社会による参加を促し、プロジェクトの持続可能性を確保するため、少なくとも一つのRCCのスポンサーとなる

(留意点:クラブがスポンサーとなるRCCは、国際ロータリーの結成認定を受けなければなりません。RCC結成書の提出後、クラブがRCCの

ポンサー(または共同スポンサー)となったことが、国際ロータリーにより記録されたことを、ロータリークラブ・セントラルのレポートでご確認ください。レポートに誤りがあると思われる場合は、Eメール(rotary.service@rotary.org)でご連絡ください)

●会員のうち少なくとも1名が、理事会により公認されたロータリアン行動グループ(www.rotary.org/ja/actiongroups)のメンバーとなっていることを確認する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)

●会員のうち少なくとも1名が、補助金管理セミナーに出席する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)

留意点:以下の目標は、一つまたは複数の奉仕プロジェクトに関するものとします。

●少なくとも1口のグローバル補助金または地区補助金の提唱者となる

(留意点:地区に連絡し、クラブが、グローバル補助金の提唱者であること、または地区が申請した2015-16年度地区補助金の使用計画に提唱者として記載されていることを確認してください)

●全クラブ会員の75パーセント以上が、実践的なかたちでプロジェクトに参加する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)

●一つ以上の企業または政府・地方自治体組織と協力関係を結び、共同でプロジェクトを実施する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)

●同じ地域にある5つ以上のクラブと協力し、より大規模で、注目を集めるプロジェクトを実施する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)

□新世代

留意点:クラブがスポンサーとなっている(またはスポンサーとなる)ローターアクトクラブまたはインターアクトクラブは、国際ロータリーが認定したものである必要があります。クラブがスポンサーとなったことが、国際ロータリーにより記録されたことを、ロータリークラブ・セントラルのレポートでご確認ください。レポートに誤りがあると思われる場合は、Eメール(rotaract@rotary.orgまたはinteract@rotary.org)でご連絡ください。

以下4項目から、2項目を達成する

●ローターアクトクラブのスポンサーまたは共同スポンサーとなっている

●地域社会を基盤とするローターアクトクラブのスポンサーとなっている

●インターアクトクラブのスポンサーまたは共同スポンサーとなっている

●会員のうち少なくとも3名が、ローターアクターまたはインターアクターのメンターとなる(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)

□公共イメージ

以下2項目から、1項目を達成する:

●クラブのウェブサイトと、ソーシャルメディアのページを、ロータリーの『『ボイス』とビジュアルアイデンティティのガイド』(ブランドリソースセンター [www.rotary.org/ja/brandcenter]から入手)に沿って更新する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)

●クラブのパンフレットとニュースレターを、ロータリーの『『ボイス』とビジュアルアイデンティティのガイド』(ブランドリソースセンター [www.rotary.org/ja/brandcenter]から入手)に沿って更新する(クラブがロータリークラブ・セントラルで報告する)